

選挙管理委員会事務局経営方針

<p>局の使命・目標像 選挙管理委員会は、国政・地方選挙等の執行を行う「選挙に関する事務」及び選挙・当選争訟の決定、直接請求等「選挙に関係のある事務」を管理することとされている。 したが、これらの事務を公正に執行することが局の使命である。</p>	<p>主な経営課題</p>	<p>戦略及び達成目標</p>	<p>18年度の具体的取組</p>
<p>現状認識</p> <ul style="list-style-type: none"> 経費縮減を図る必要がある。 現場で選挙の管理執行を担当する区役所の機構改革等が検討されている状況に伴い、厳正かつ円滑な選挙の管理執行を行うための体制の整備及び業務の効率化を図る必要が生じている。 有権者の投票行動の向上を図る必要がある（特に若年有権者の投票率の低下が著しい。） 	<p>選挙管理執行経費の縮減</p>	<p>業務の見直し及びIT活用による業務の効率化・経費削減</p>	<p>投票管理システム（紙ベースによる名簿対照業務をシステム化）を導入しパソコンを活用することなどにより業務の効率化を図るとともに登録情報が選挙従事者以外に認知できないようにし個人情報保護の充実・強化を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・18年度システム化調査・検討 ・19年度選挙から順次実施、民間事務従事者約2,000人縮減 <p>有権者個人毎に送付している「お知らせハガキ」を封書化し、世帯単位に送付することにより経費縮減を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・19年度選挙から順次実施、各選挙当り約500万円節減 <p>直接請求に係る署名人資格審査業務をシステム化（パソコン活用）し業務の効率化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・18年度システム化調査・検討 ・19年度以降の直接請求から実施 <p>休日勤務者にかかる振替休日の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施済み 各選挙当り約6,000万円縮減
	<p>厳正円滑な選挙の管理執行体制の整備及び業務の効率化</p>	<p>区役所における選挙執行管理体制の整備及び各所属職員の活用</p>	<p>区役所における選挙業務執行体制の整備の検討及び各所属職員の投開票事務への活用の検討並びに開票事務への民間人の活用の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・18年度調査・検討 ・19年度選挙から順次実施 <p>投票管理システムの導入による投票所民間事務従事者の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・18年度調査・検討 ・19年度選挙から順次実施、民間事務従事者約2,000人縮減
	<p>投票率の向上</p>	<p>効果的な啓発事業の実施</p>	<p>常時及び選挙時啓発事業の研究・検討並びにNPO等との連携の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・18年度調査・検討 ・19年度選挙から順次実施

選挙管理委員会事務局 18年度主要事業の概要

(経営方針に基づく取組)

経営課題

- ・ 選挙管理執行経費の縮減
- ・ 厳正円滑な選挙の管理執行体制の整備及び業務の効率化
- ・ 投票率の向上

具体的取組

- ・ 投票管理システム導入の調査・検討
- ・ 選挙「お知らせハガキ」封書化の調査・検討
- ・ 休日勤務者振替休日促進
- ・ 選挙管理執行体制の整備及び各所属職員の活用の調査・検討
- ・ 投票所民間事務従事者の削減検討
- ・ 選挙啓発業務及びNPO等との連携の促進について調査・検討

担当課

選挙課

予算額

18年度業績目標

既に実施済みの休日勤務者振替休日促進を除き、調査・検討のうえ成案を策定。